

令和3年度

大津市一般会計・特別会計決算
及び基金運用状況並びに
公営企業会計決算審査意見書

大津市監査委員

大監委第55号

令和4年8月24日

大津市長 佐藤健司様

大津市監査委員	土屋	薫
大津市監査委員	津田	穂積
大津市監査委員	山本	久子
大津市監査委員	浅井	貴博

令和3年度大津市一般会計・特別会計決算及び基金
運用状況並びに公営企業会計決算の審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第2項及び第241条第5項の規定により審査に付された令和3年度大津市一般会計・特別会計決算及び基金運用状況並びに地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項の規定により審査に付された令和3年度大津市公営企業会計（水道事業会計、下水道事業会計、ガス事業会計）決算を審査した結果について、次のとおり意見を提出します。

目 次

一般会計・特別会計・基金運用状況

第1	審査の対象	1	頁
第2	審査の期間	1	
第3	審査の方法	1	
第4	審査の結果	2	
第5	決算の概要	3	
1	総括	3	
(1)	財政収支の状況	3	
(2)	事業の繰越状況	5	
(3)	財政構造	6	
2	一般会計	10	
	概要	10	
(1)	歳入	10	
(2)	歳出	29	
3	特別会計	44	
	概要	44	
(1)	国民健康保険事業	46	
(2)	卸売市場事業	52	
(3)	財産区	53	
(4)	介護保険事業	54	
(5)	後期高齢者医療事業	57	
(6)	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	59	
(7)	学校給食事業	61	
(8)	病院事業債管理	62	

4	財産に関する調書	63	頁
(1)	公有財産	63	
(2)	物品	65	
(3)	債権	65	
(4)	基金	65	
第6	基金の運用状況について	66	
1	土地開発基金	66	
2	国民健康保険高額療養費貸付基金	66	
む	す	67	
び			
1	一般会計決算の状況と財政指標について	67	
2	特別会計決算の状況について	70	
3	収入未済額等について	70	
4	市政運営についての意見要望	72	
5	今後に向けて	73	
別	表	76	

公 営 企 業 会 計

第1	審 査 の 対 象	95	頁
第2	審 査 の 期 間	95	
第3	審 査 の 方 法	95	
第4	審 査 の 結 果 及 び 意 見	95	
水 道 事 業 会 計			
1	業 務 実 績	97	
2	予 算 の 執 行 状 況	99	
3	経 営 状 況	102	
4	財 務 状 況	106	
5	む す び	109	
下 水 道 事 業 会 計			
1	業 務 実 績	111	
2	予 算 の 執 行 状 況	112	
3	経 営 状 況	115	
4	財 務 状 況	119	
5	セグメント情報	123	
6	む す び	124	
ガ ス 事 業 会 計			
1	業 務 実 績	126	
2	予 算 の 執 行 状 況	127	
3	経 営 状 況	129	
4	財 務 状 況	133	
5	む す び	136	
別	表	139	

凡 例

- 1 文中の各表及び別表中に用いた金額は、特別に表示のあるものを除き、原則として千円単位で表示し、単位未満は四捨五入した。したがって合計と内訳の計とが一致しない場合がある。
- 2 比率は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、第1位まで表示した。
- 3 文中の各表に用いた金額及び比率は、各別表に記載されたものを使用した。なお、別表にない場合には、決算書等に記載されたものを使用した。
- 4 文中の各表及び別表に用いる構成比率は、それぞれの合計額に占める割合とし、合計が100.0となるよう一部調整した。
- 5 文中の各表及び別表に用いた比較増減比率（増減率）は、前年度に対する増減の割合とし、前年度に数字のない場合は「皆増」、当年度に数字のない場合は「皆減」と表示した。
- 6 文中、各表中及び別表中、百分率が1,000%以上の増加は「著増」、90%以上の減少は「著減」と表示し、零をまたぐ増減についても同様とした。
- 7 各表及び別表中の符号の用法は、次のとおりである。
 - 「0」又は「0.0」 …… 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
 - 「—」 …… 該当数値のないもの
 - 「△」 …… 負数のもの
- 8 文中に用いたポイントとは、百分率間または指数間の単純差引数値である。
- 9 消費税等とは、「消費税」及び「地方消費税」をいう。
- 10 予算額と決算額の対比において、不用（不足）額が生じているが、対比計算結果を四捨五入することにより「100.0%」としているものもある。